



東京都立江東特別支援学校

学校だより

令和3年度第7号 令和3年9月30日発行

緊急事態宣言解除にあたって

校長 小原由嗣

暑さと涼しさが交互に来て、体調管理が難しい季節ですが、生徒の皆さんの元気な声が聞こえます。

はじめに、学校だよりの発行が遅くなりました。これは、緊急事態宣言の解除に伴う本校の教育活動の変更について決定が遅れたことが原因です。10月の御予定などを立てる際に、御不便をお掛けしたと存じます。また、職能開発科については、9月21日から24日まで、オンライン学習となったことも御不便をお掛けしました。

さて、別紙にて、「緊急事態宣言解除における感染症対策と教育活動について」を配布いたしました。これまでの制限をやや緩和して、感染防止対策を講じながらも、様々な教育活動を再開してまいります。9月1日の学校だよりでもお伝えしたように、学校にとって2学期は実りの季節と言われます。たくさんの行事や取り組みが集中する時期ですので、この機会をとらえて、学校生活を充実させていきたいと考えております。

移動教室や修学旅行などについては、宿泊することはまだ難しいので、日帰りで実施いたします。校外学習を含め、見学先での食事も行います。普通科の作業学習の販売活動や職能開発科のレストランでの喫茶については、状況を見ながら段階的に拡充してまいります。部活動についても再開させていただきます。今後大会参加がある生徒の皆さんは、準備をしっかりと、けが無く、力が発揮できるようにしていきましょう。

職場見学や職場体験についても、各事業所の許可を得て実施していきます。これまでも、卒業後の進路に係る活動は継続してきましたが、この2学期は3年生の進路決定、1、2年生の進路選択にとって大切な時期となります。普通科の皆様は、お子様の実習先での様子を御覧いただくとともに、反省会でお話をして、また、職能開発科の皆様は、実習中や実習後、お子様とよく話し合いをして、良い進路選択ができるようにしていただきたいと思っております。担任や進路担当とよく情報共有していただきながら、不明な点については御質問、御相談していただきたく存じます。特に、福祉の制度については複雑で初めて聞いた際には分かりにくいとお感じになると思います。ぜひ御相談ください。

新型コロナウイルスについてはまだまだ分からないことがたくさんあります。そのため、これまでと同様に、徹底した感染症対策を行ってまいります。御不安なことがありましたら、学校まで御相談くださいますようお願いいたします。

まだ制約のある教育活動が続きますが、今後とも御理解、御協力をお願いいたします。

